



0歳児は生まれて初めての水遊びなので、少しずつ水に慣れていけるように、ジップロックに入れた水の感触や、水の動く様子を楽しめるようにしました。水に慣れてきたらタライの水をパチャパチャと触って冷たさや気持ち良さを感じて楽しんでいます。



1歳児は水面をバシャバシャさせたり、水をかけあったりして思いきり遊べるコーナーと、静かに水に触ってゆったり遊べるコーナーに分けて、それぞれのペースで水遊びが楽しめるようにしています。随分水に慣れてきてタライの中で足踏みしたり、自分で水をかけたりして水の冷たさを楽しむようになってきました。氷を出すと、そうっと触って冷たさに驚いたり、濡れた氷はツルツルして滑る面白さを見つけたりしています。



0, 1歳児より大胆に水遊びが楽しめるようになった2歳児。夏の時期だからこそ大胆に遊ぶ楽しさをたくさん経験してほしいと思い、水遊び以外にも泡や絵の具で遊んでいます。

泡遊びでは、タライいっぱいの泡に子ども達も「うわあ！」と目を輝かせ、泡のモコモコの感触を楽しみ、その後はスポンジに泡をつけて滑り台をゴシゴシと擦り、お掃除ごっこを楽しんでいました。

絵の具遊びでは、初めは絵の具のぐにちょっとした感触に驚く子もいましたが、慣れてくると、自分の好きな色を手のひらに付けて大きな紙にたくさん手形を付けたり、両手に違う色を付けて紙の上で色が混ざる面白さを味わったりしていました。

